

全自動洗濯機・二槽式洗濯機をご愛用の皆様へ

指の大きさがする事故に気を付けてください。

止まる前に取り出そうとすると、洗濯物が指にからまり大けが（時には指を切断）をします！

ゆっくりした回転でも危険です。

◆こんな時は故障のおそれがあり危険です

①脱水途中にフタを開けても15秒以内に洗濯・脱水槽が止まらないとき

②フタロックが解除されても（脱水終了音が鳴っても）、洗濯・脱水槽が止まらないとき

◆速やかにご購入の販売店もしくは、下記問い合わせ先までご相談ください。

ただし、機種によっては修理ができない場合もございますので、ご了承願います。

◎問い合わせ先

一般社団法人日本電機工業会洗濯機安全啓発活動

参画会社

LG Electronics Japan株式会社 ☎0120-813-023

シャープ株式会社 ☎0120-078-178

東芝ライフスタイル株式会社 ☎0120-584-488

ハイアールアクアセールス株式会社 ☎0120-880-292

パナソニック株式会社 ☎0120-871-353

（三洋電機製は ☎0276-61-9826）

日立アプライアンス株式会社 ☎0120-3121-11

三菱電機株式会社 ☎0120-139-365

※受付時間

9：00～17：00（土日・祝日は除く）

※お問い合わせの際に掲示された個人情報、当目的以外には使用いたしません。

※一般社団法人 日本電機工業会ホームページ

<http://www.jema-net.or.jp/>

不法電波から暮らしを守れ！

不法電波は、携帯電話やテレビ・ラジオに障害を与えるなど、日常生活に悪影響を及ぼすばかりか、消防、救急、防災行政、交通など、人命にかかわる重要な無線通信を妨害して、私たちの生活を脅かします。

総務省北海道総合通信局では、電波監視を実施し、適正な電波環境の維持に努めています。電波に関する困りごとやご相談は下記へお問い合わせください。

◎問い合わせ先

北海道総合通信局 ☎011-737-0099

[電話受付時間 8：30～12：00、13：00～17：00]

（土日祝日を除く）

電子メールによる問い合わせ先

soudan-hokkaido@soumu.go.jp

北海道総合通信局ホームページ

<http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokkaido/>

たき火やたばこに注意！

5月になると森林の緑も、日毎に鮮やかさを増してきます。またこの時期は、林野火災が発生する頃です。林野火災とは、森林、原野又は牧野が焼損した火災を言います。北海道では、4月21日から5月31日までを「林野火災予防強調期間」に設定しています。

北海道の統計では、最近の過去10年間（平成17年～平成26年）で240件の林野火災が発生しています。月別に見ると、4、5月で169件と全体の70%を占めています。林野火災の出火原因は、その殆どが人為的な過失によるものと考えられ、ごみ焼きによるものが58件、たばこ・マッチによるものが18件で、全体の32%になっています。

春に火災が多いのには更に理由があります。冬は下草が枯れ、落葉が積もって「燃えやすいもの」が林内に蓄積されるとともに春は空気が乾燥していることと、風が強いという気象条件が重なることです。気象台では、空気が乾燥し、火災が起こりやすいと予想されるときに、乾燥注意報を発表して火の取り扱いに注意するよう呼びかけています。

上川・留萌地方の発表基準は、最小湿度が30パーセント以下で実効湿度が60パーセント以下の場合です。実効湿度とは、木材の乾燥の程度を表すもので、50～60%以下になると火災の危険度が高まります。また、実効湿度が50%を下回ると、マッチ1本で木材に火がつくと言われていています。また、風の強い日も湿度が低くなりやすいので注意が必要です。森林の喪失は保水能力の低下を招き、台風や集中豪雨などの大雨により土砂崩れなどの自然災害が起こりやすくなるおそれもあります。山菜取りや散策など山に入る場合には、たき火やたばこなどの火の取り扱いには、十分注意をお願いします。また、お出掛けの際は、最新の気象情報入手して下さい。

◎問い合わせ先

旭川地方気象台 ☎0166-32-7102

旭川地方気象台ホームページアドレス

<http://www.jma-net.go.jp/asahikawa/>

